

診療科名: 内科 _____

申請者名: _____

レジメン名称: EPd療法(1 cycle) _____

疾患名(癌種): 多発性骨髄腫 再発又は難治性 _____

適用目的(対象): 術前補助化学療法 術後補助化学療法 進行再発 一次 二次以降 三次以降 放射線併用 その他() _____

レジメン記入フォーマット

フォーマットページ数(/)

通しNo	薬品名・規格	投与量	手技	点滴時間・速度	day(1)	day()	day(8)	day()	day(15)	day()	day(22)	day()	day()	day(28)
	Premedication													
①	レナデックス錠	28mg	内服	エムプリシティ投与3時間前 (3~24時間前に内服)	◎		◎		◎		◎			
	75歳以上はデキサメサゾン20mg/dlに減量 (適正使用ガイドは8mgだが、申請医師より適宜調整すること)													
②	ジフェンヒドラミン(レスダシノーブ)	50mg	内服	エムプリシティ投与前	■		■		■		■			
	カロナール	600mg		(45~90分前までに内服)	☆		☆		☆		☆			
1	生理食塩液 50mL	1V	点滴注射	30分かけて	●		●		●		●			
	ファモチジン注20mg	1A	エムプリシティ投与1時間前までに完了											
	デキサート 6.6mg	1V												
2	生理食塩液 100mL	1V	点滴注射	60分かけて	▲		▲		▲		▲			
3	エムプリシティ	10mg/kg	点滴注射		◆		◆		◆		◆			
	注射用水	(25mg/ml)	300mg Vは13mLで、400mg Vは17mLで溶解											
	生理食塩液	250mL	(速度は、別途医師指示あればそれに従う)											
	フィルター付きルート使用		初回投与											
			投与開始 0~30分: 30mL/hr											
	生理食塩液は、体重50kg未満は150mLへ変更		投与開始 30~60分: 60mL/hr											
	体重90kg超は350mLへ変更		投与開始 60分以降: 120mL/hr											
			2回目											
			投与開始 0~30分: 180mL/hr											
			投与開始 30分以降: 240mL/hr											
			3回目・4回目											
			300mL/hr(最大)											
4	生理食塩液 50mL	1V	点滴注射	30分かけて	△		△		△		△			
③	ボマリスト	4mg/日	内服	day 1~21 内服	→									
	(適宜減量)		(眼前)		21日間服用							7日間休薬		

上記表にて設定する抗がん剤について

通しNo	薬品名・規格	標準値	上限値
3	エムプリシティ	10mg/kg	-
③	ボマリスト	4mg	-
	(適宜減量)		

インターバル日数 (28) 日
 レジメン基準日 day(1, 8, 15, 22)
 総クール数 (1)クール

※この表にてオーダリングにレジメン登録しますので、漏れなく記入して下さい。

【投与基準(臨床試験を参考)】	
好中球数 ≥ 1,000/μ L	AST, ALT ≤ 3 × UL
血小板数 ≥ 7.5万/μ L (3.0万/μ L)	
Hb ≥ 8.0g/dl	

・3サイクル目よりエムプリシティは4週ごとに投与1回で1サイクルとする。

・レナデックス錠やデキサメサゾン投与は、Infusion reactionの程度や

その他の副作用の程度に応じて調整可能

レジメン登録コード 血内115-①

レジメン審査部承認日 2019/12/13

レジメン変更承認日 _____